

ステークホルダー・エンゲージメント

基本的な考え方

当社グループの企業活動は、患者さんをはじめとする多様なステークホルダーとの関わりの中で進められています。ステークホルダーから信頼される存在となるため、コミュニケーションや適切な情報開示を推進します。皆さまからのご意見や社会のニーズは、課題や目標として企業活動に反映し、企業価値の向上と持続可能な社会の実現をめざします。

以下、当社にとって重要度が高いと判断したステークホルダーとの主なコミュニケーション方法・機会を紹介します。

ステークホルダー	主なコミュニケーション方法・機会
患者さん・ご家族の皆さま	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種セミナーの開催 ● 患者団体・支援団体との対話 ● 「くすり相談センター」での情報提供 (お問い合わせ) https://www.mt-pharma.co.jp/inquiry/index.html ● ウェブサイトを通じた健康支援情報の提供 (病気のお話) https://www.mt-pharma.co.jp/general/ (健康支援サイト) https://di.mt-pharma.co.jp/health-support/  ● JourneyMate Support Program (米国のALS 患者さんへの情報提供) https://www.radicava.com/patient/journeymate-support-program/ 
医療関係者の皆さま	<ul style="list-style-type: none"> ● MR (医薬情報担当者) を通じた医薬品情報の提供と収集 ● 各種セミナー等の開催と専門医との意見交換 ● 医療関係者向け情報サイトの開設 https://medical.mt-pharma.co.jp/index.shtml 
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種研修、キャリア面談など ● 安全で快適に働ける環境の提供 ● 経営層との対話 ● 社内報、社内イントラネットを用いた情報発信 ● 労使協議の実施 ● 社内外ホットライン ● 従業員意識調査の実施
ビジネスパートナー	<ul style="list-style-type: none"> ● 調達活動を通じた対話 ● CSR調達の推進を通じた対話 (アンケート実施など)
地域社会	<ul style="list-style-type: none"> ● 出前授業の開催 ● 企業見学の受け入れ ● 地域イベントの開催 ● 田辺三菱製薬史料館の開設 ● 地域社会でのボランティア活動 ● 事業所周辺の緑化・美化